



武蔵野

学校だより NO. 13
令和 4年 3月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 岡部 操

令和3年度のまとめと次年度に向けて

校長 岡部 操

早いもので3月を迎え、本年度も最後の月になってきました。校庭の木々の芽は少しずつ膨らみ、春らしくなってきました。

さて、本年度も新型コロナウイルス感染症の対応で、子どもたちは「新しい生活様式」の中で学校生活を送ってきました。オミクロン株の感染拡大もあり、本校では延べ8学級で学級閉鎖をしました。該当学級については、学びを止めないようタブレット使って以下のように対応してきたところです。保護者の皆様には急なお知らせでしたが、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

- (1) 学習について タブレットを使っの連絡や健康状態の確認などを行います。
- (2) 1日の流れ
 - ① 8:15までに、グーグルクラスルームでその日の学習予定をお知らせします。
※ 体調がゆるす範囲でお願いします。
 - ② 8:30にミーティングでの朝の会を行います。※ 健康観察を行います。
 - ③ ミーティングやスカイメニューなどでリモートの授業を行います。
 - ④ 12:00 ミーティングでの終わりの会
 - ★ 午後の時間は、各自で課題を決めて取り組んでください。
 - ★ タブレットの使用については、冬休み同様です。学習以外のことに使用したり、友達と連絡を取り合ったりしないでください。(閉鎖学級のお知らせより抜粋)

今学校では、1年間のまとめと、次年度に向けて教育課程の編成をしておりますが、次年度の学級編成と担任について学校の方針をお伝えします。

まずは、先日保護者会の資料でお伝えした、次年度の学級編成についてです。児童は学級の中で生活し主体的に学び、人間関係を豊かにしていきます。また、一人一人のよさや可能性を生かすためには、多様な集団を経験させることが大切だと考えます。そのため、入学後、新3年、新5年で行っていた学級編成を、毎年全学年で実施することにいたしました。児童の教育環境の更なる充実を図れるよう努めてまいります。児童には、各担任を通して伝えたところです。また、学級担任ですが「原則1年間」といたします。ただし、学年の教員の構成やバランスによっては持ち上がる場合もあります。保護者の皆様には、どうかご理解をいただきますようお願いいたします。

本校では、今後も一人一人の児童を大切に考え教育活動を展開してまいります。保護者や地域関係者の皆様には、本年度の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝いたします。コロナの終息を願うと共に、来年度もよろしくお願いいたします。